



国際ロータリー2620地区

長泉ロータリークラブ

週報

【2024-2025年度】



発行／会長：川瀬 一隆 幹事：望月 義明

例会／毎週水曜日 12:30～13:30

例会場／財米山記念館ホール

事務局／〒411-0941

静岡県駿東郡長泉町上土狩346-1

TEL・FAX: (055) 988 - 3070

E-mail:n-jimu@nagaizumi.com

<https://www.nagaizumi.com/>



長泉ロータリークラブ 会長あいさつ

会長 川瀬 一隆 KAZUTAKA KAWASE

【観桜会に乾杯】

ただ今、ご紹介頂きました長泉ロータリークラブの本年度会長の川瀬でございます。

まず初めに、2月16日に開催されました第二グループのインターナショナルミーティングに、

たくさんの皆様にご参加をいただき、この場をお借りして、お礼申し上げます。

さて、観桜会の単独での開催も5年間ぶりということもあり、開催に際して、4クラブの会長・幹事様と話し合いを持ちました。開催するということが決まり、担当クラブは長泉ロータリークラブだったわけですが、IMの開催と40周年記念事業が5月に控えていることもあり、沼津北ロータリークラブの土屋会長様が、手を挙げて頂き、本日の開催となりました。

沼津北ロータリークラブの皆様には感謝申し上げます。

それでは、乾杯にしたいと思います。

窓からの景色は、さくらが見事に咲き揃って、満開の素晴らしい日と、本日お越しの皆様が、今後ますますご健勝とご活躍を願って。乾杯

と以上が用意した乾杯でのあいさつでしたが、当然のことながら、それぞれの会長様のご挨拶と重なることもあり、アドリブで当日、ホテル時之栖に訪れたときに感じたことをお話させていただきました。「長泉のさくら(桜堤)は、本日が満開で、きれいに桜をみることができましたが、少し標高差もあり、時之栖の桜は、満開に咲いているだろうか、と期待と不安で訪れましたが、これほど、どんぴしゃり、のタイミングでの観桜会の開催は、私が参加する中では初めてありました。」というコメントを入れて、乾杯のあいさつとさせていただきました。



財団法人 米山記念館と竜舌蘭

第1861回 例会 2025.4.8 tue

内容:4クラブ合同「観桜会」

ホスト 沼津北RC 御殿場高原ホテル



素晴らしい観桜会の日々の開催で、楽しく皆様とお話しをさせていただきました。沼津、御殿場、裾野、長泉の富士山を囲む東側のクラブは、色々な形での連携の経過もあり、なんとなく空気感に抵抗がなく、これからも4クラブ多くのことを共有できることも感じることができました。

沼津北ロータリークラブの皆様、観桜会の開催の準備、本当にありがとうございました。



出席報告

| 会員総数 | 出席計算に用いた会員数 | 出席 | 出席率 |
|------|-------------|-----|--------|
| 20名 | 19名 | 10名 | 63.15% |

出席免除会員欠 1名 MU 2名

4クラブ合同「観桜会」 ホスト 沼津北RC 御殿場高原ホテル

4RC合同観桜会挨拶
沼津北RC会長 土屋雄二郎

本日は、春の息吹を感じるこの佳き日に、満開の桜のもとで観桜会を開催できましたこと、誠に嬉しく思っております。特に今回は、2019年4月4日の開催を最後に中止が続いておりました観桜会が、実に6年ぶりにこうして開催できたことに、深い喜びを感じております。また、御殿場、裾野、長泉の各ロータリークラブの皆さんと、このように心温まるひとときをご一緒できることに、心より感謝申し上げます。

ご存じのとおり、私たち沼津北ロータリークラブは1960年8月17日に国際ロータリーより正式に承認を受け、以来、地域に根差した奉仕活動を大切に積み重ねてまいりました。その志を継ぐかたちで、御殿場クラブは1967年6月23日に、裾野クラブは1981年5月20日に、長泉クラブは1985年5月7日に、それぞれ私たちをスポンサークラブとして誕生されました。今こうして、それぞれの地で独自の活動を展開しながらも、同じ源流を持つ仲間として集えることは、まさにロータリーの理念である「奉仕の心」と「親睦」の象徴であり、深い感慨を覚えます。

そして、この4月は国際ロータリーにおいて「環境月間」と位置づけられております。

私たち第2620地区第2グループでは、今までに千本浜の清掃、柿田川湧水の保全、富士山の清掃、そして沼津北ロータリークラブでは香貫山への桜の植樹など、自然環境の保全に取り組んでまいりました。今日、こうして桜を愛で、自然の中で笑顔を交わすこの時間も、先人たちが守ってきた自然への思いや、日々活動を重ねる多くの方々の努力によって成り立っています。私たちロータリアンも、そのバトンをしっかりと受け継ぎ、自然の恵みと調和しながら、次の世代へと希望をつなぐ奉仕活動を続けていきたいと願っております。

そして、本日はクラブ間の親睦をより深めるまたとない機会でもあります。せっかくのご縁ですので、普段なかなかお話できない方とも積極的に交流し、今日という日をより実りあるものにしていただければ幸いです。

最後になりますが、本日の観桜会が、皆さんにとって心安らぐひとときとなり、明日への活力となることを願いつつ、私のご挨拶とさせていただきます。

